

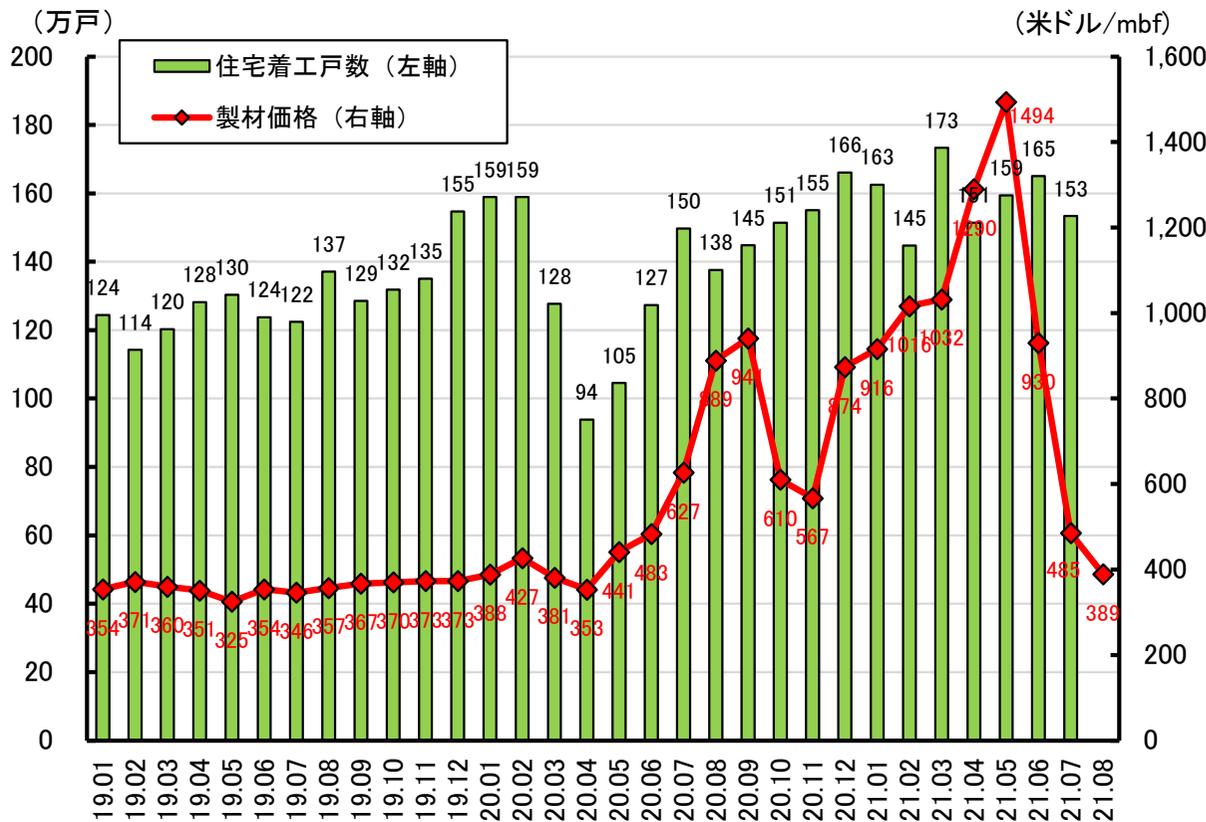
木材輸入の状況について

(2021年7月実績)

令和3年9月
林野庁 木材貿易対策室

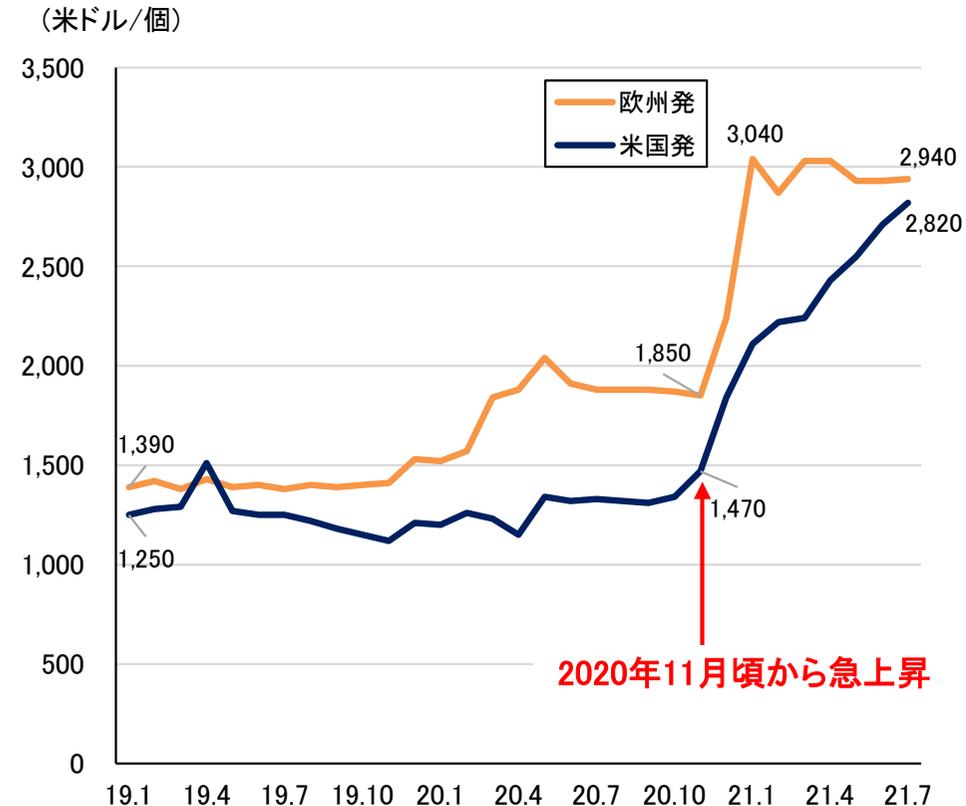
1. 米国における木材価格の高騰

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、昨年5月から急増。本年3月に173万戸(年率換算)を記録。本年7月は、前月比▲7%減の153万戸。
- 北米の木材価格も、昨年夏から急激に上昇。一時下落したものの、年末から再び上昇して、本年5月には1,494ドル/mbfを記録。以後、急落して、本年8月は前月比▲20%の389ドル/mbf。コロナ禍以前と同レベルまで低下。
- 2020年末から、米国での輸入急増とコロナ禍に伴う港湾処理能力の低下等により、北米にコンテナが滞留して、アジアでコンテナが不足。海上輸送運賃が急激に値上がり。本年7月は、欧州発が横ばいとなる一方、米国発は依然として上昇。



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格)

米国における住宅着工戸数と製材価格の推移



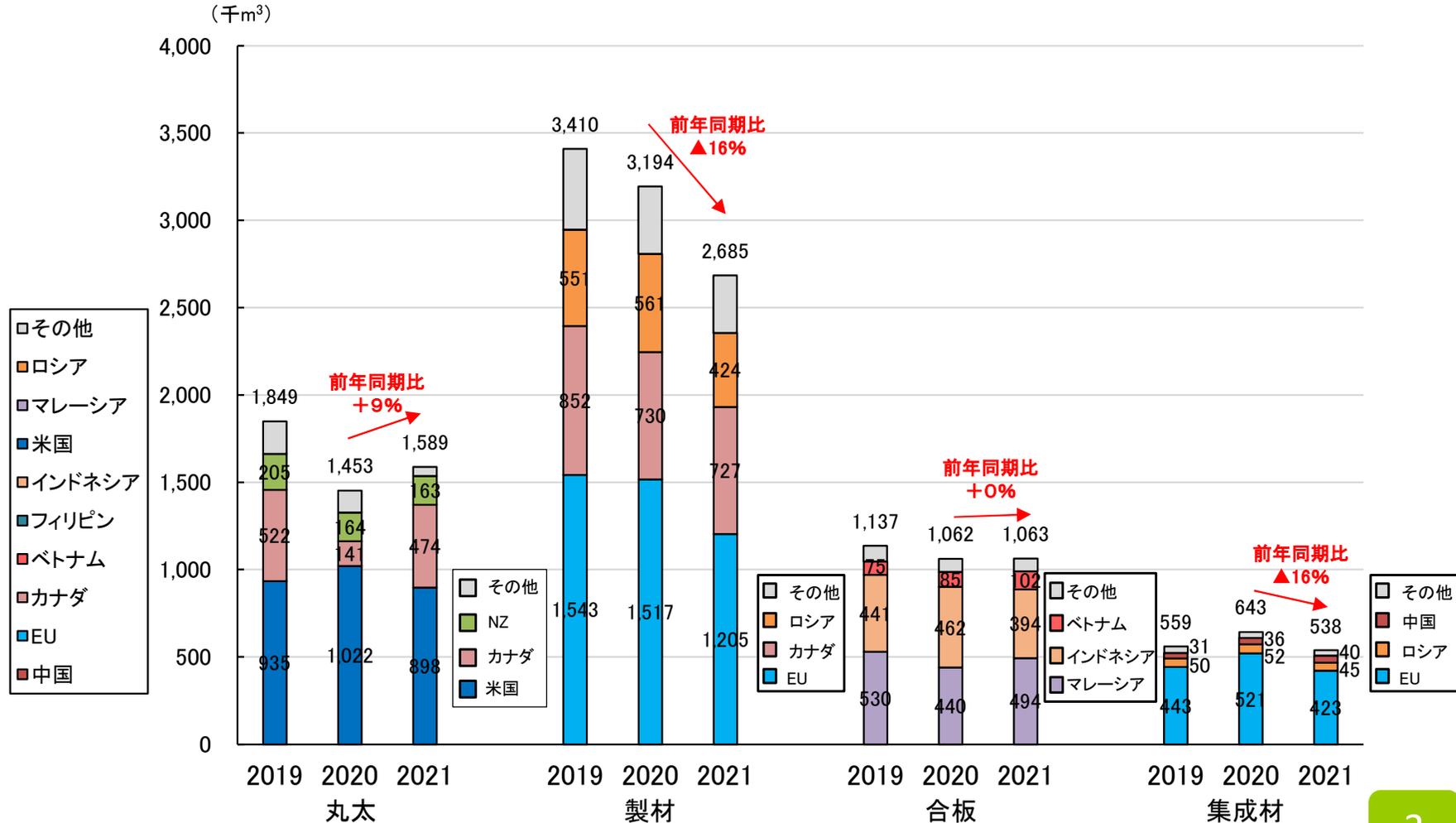
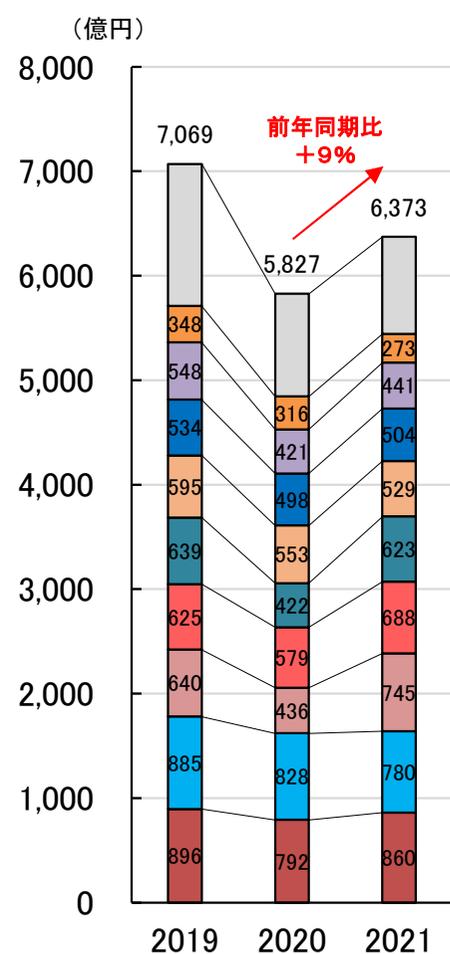
(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

日本向けコンテナ運賃の推移

2. 2021年1～7月の木材輸入実績

- 本年1～7月の木材輸入額累計は、前年同期比+9%増の6,373億円。
- 品目別の輸入量累計を見ると、製材が同▲16%、集成材が同▲16%減少する一方、丸太が同+9%、合板が同+0%増加。EUの製材・集成材、ロシアの製材、米国の丸太が減少する一方、カナダの丸太が増加。
- なお、2019年同期と比較すると、本年1～7月の木材輸入額累計は同▲10%減少。品目別では、丸太が同▲16%、製材が同▲21%、合板が同▲7%、集成材が同▲4%減少。

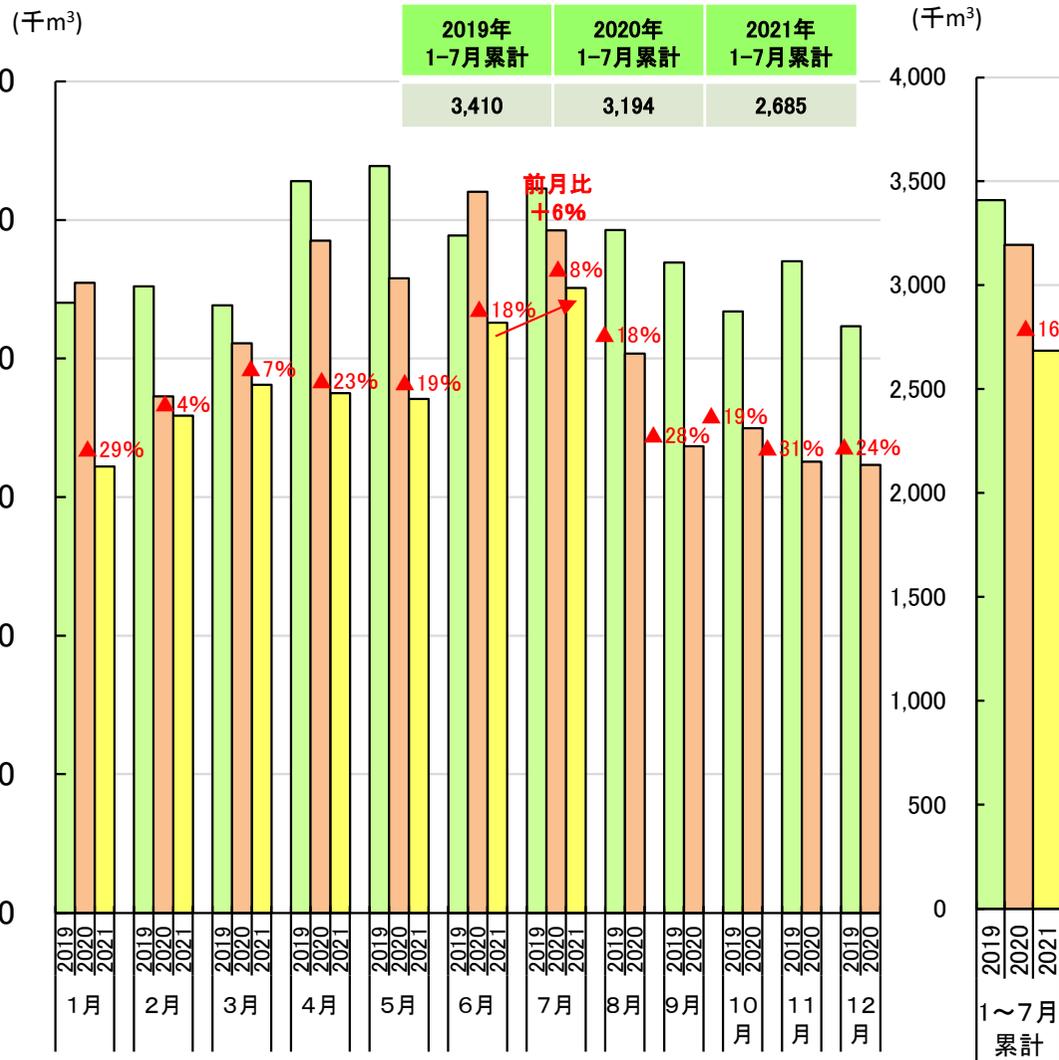


2019～2021年の1～7月における木材輸入額累計

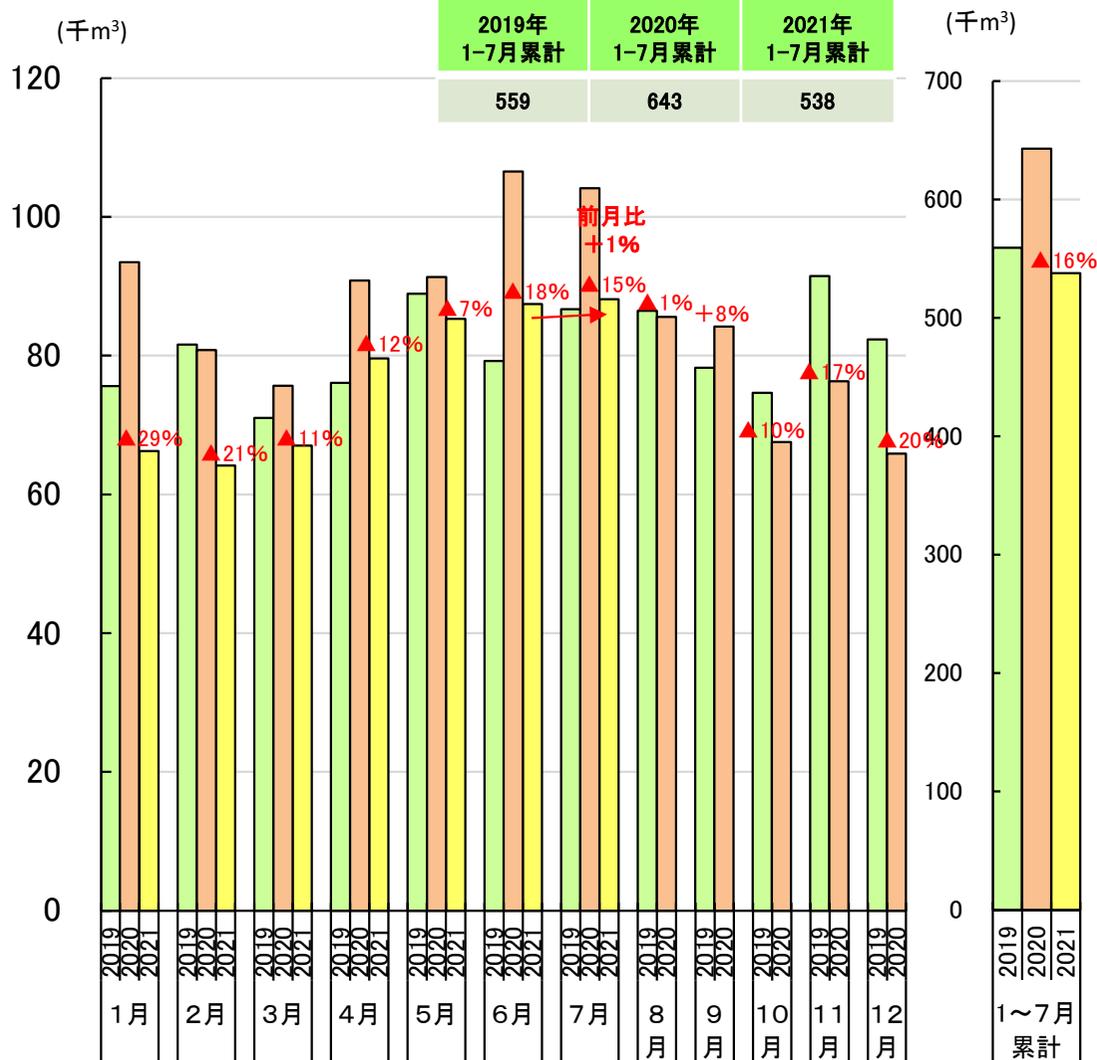
2019～2021年の1～7月における品目別木材輸入量累計

3. 製材・集成材の月別輸入量

- 2021年7月の製材輸入量は、前月比+6%増の45.1万m³(前年同月比▲8%減)。1～7月の累計は、前年同期比▲16%減(2019年同期比▲21%減)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比+1%増の8.8万m³(前年同月比▲15%減)。1～7月の累計は、前年同期比▲16%減(2019年同期比▲4%減)。



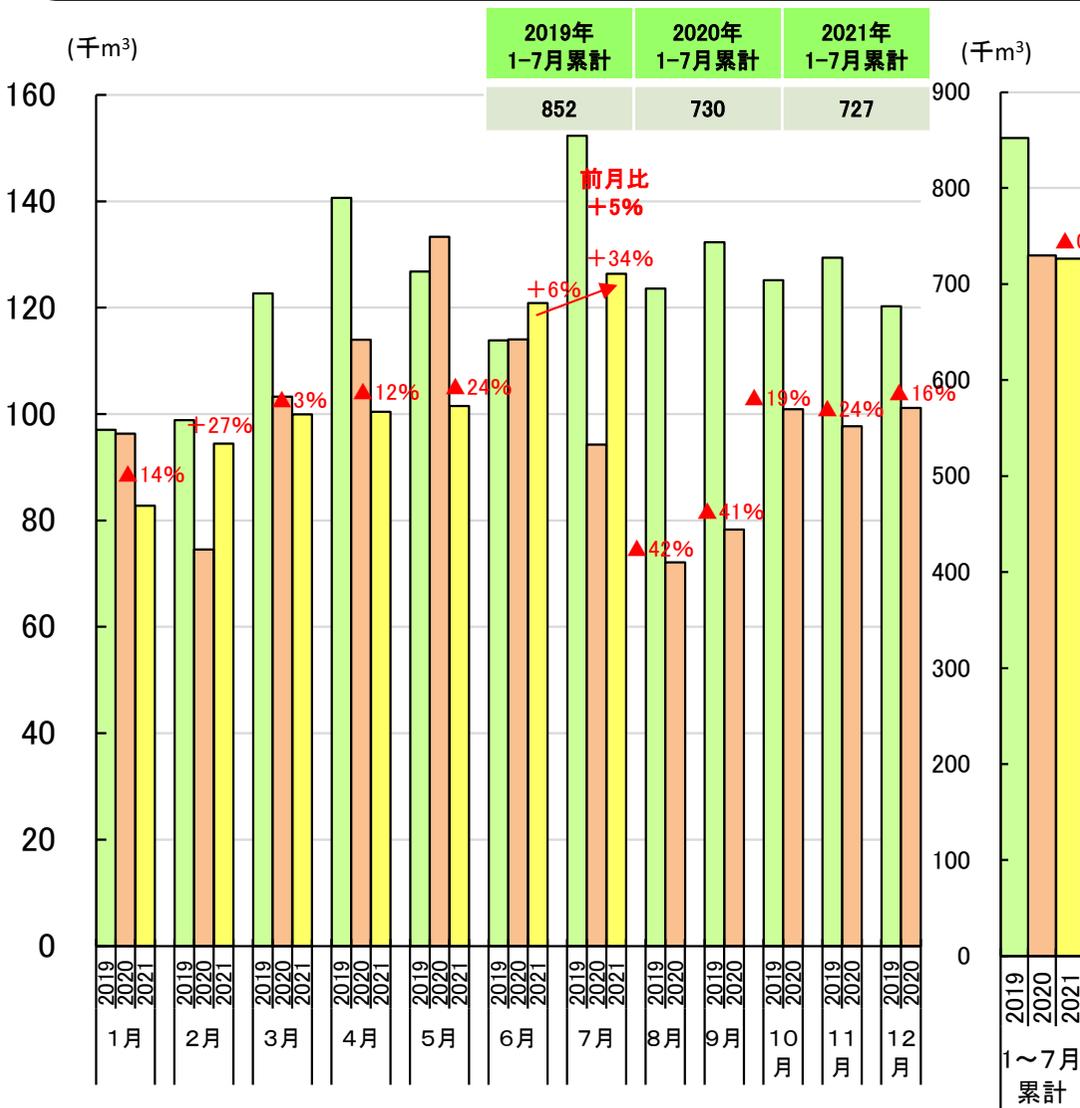
製材の輸入量



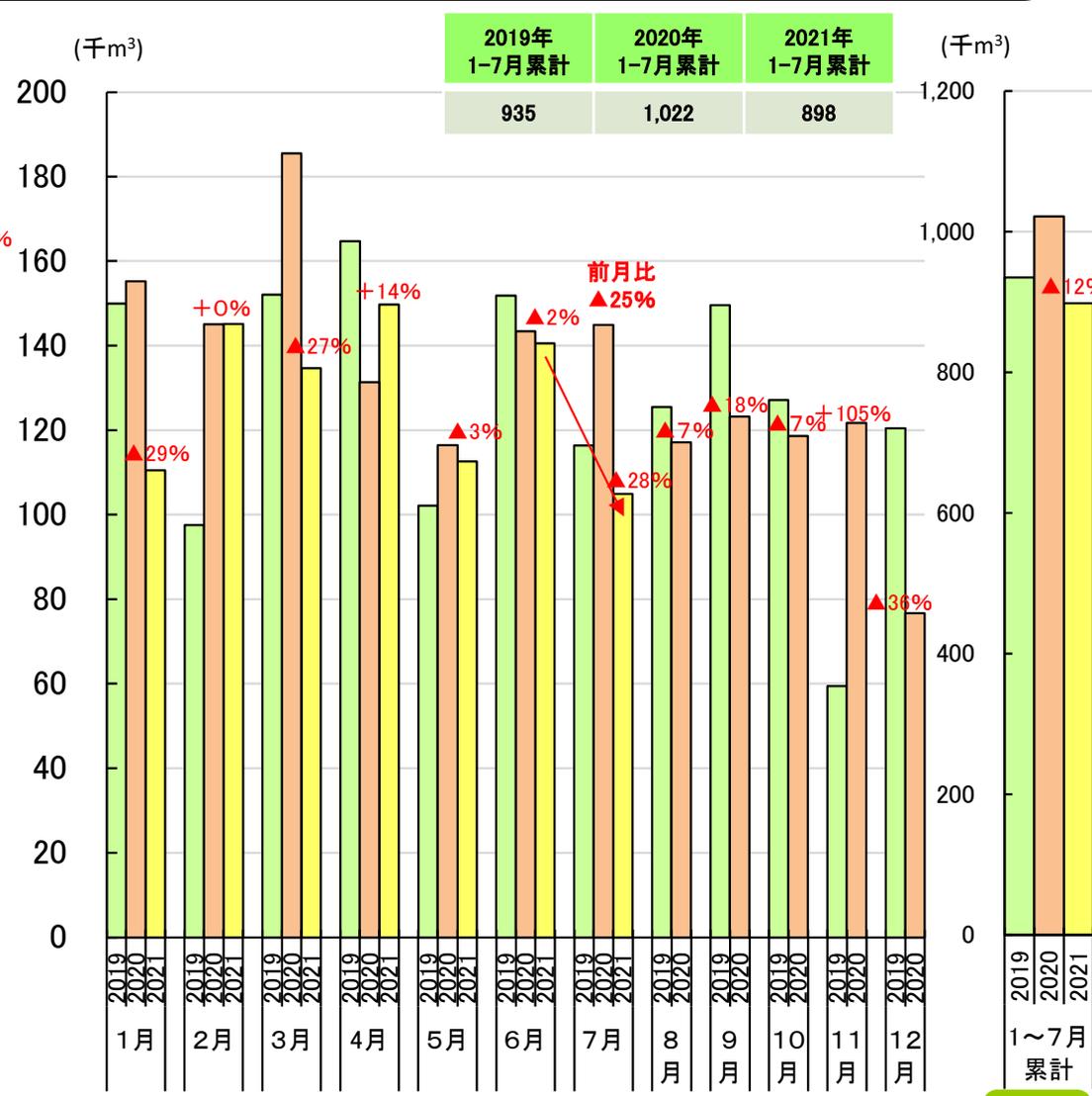
集成材の輸入量

4. 北米からの月別輸入量

- 2021年7月のカナダからの製材輸入量は、前月比+5%増の12.6万m³(前年同月比+34%増)。1~7月の累計は、前年同期比▲0%の減(2019年同期比▲15%減)。
- 同月の米国からの丸太輸入量は、前月比▲25%減の10.5万m³(前年同月比▲28%減)。1~7月の累計は、前年同期比▲12%の減(2019年同期比▲4%減)。



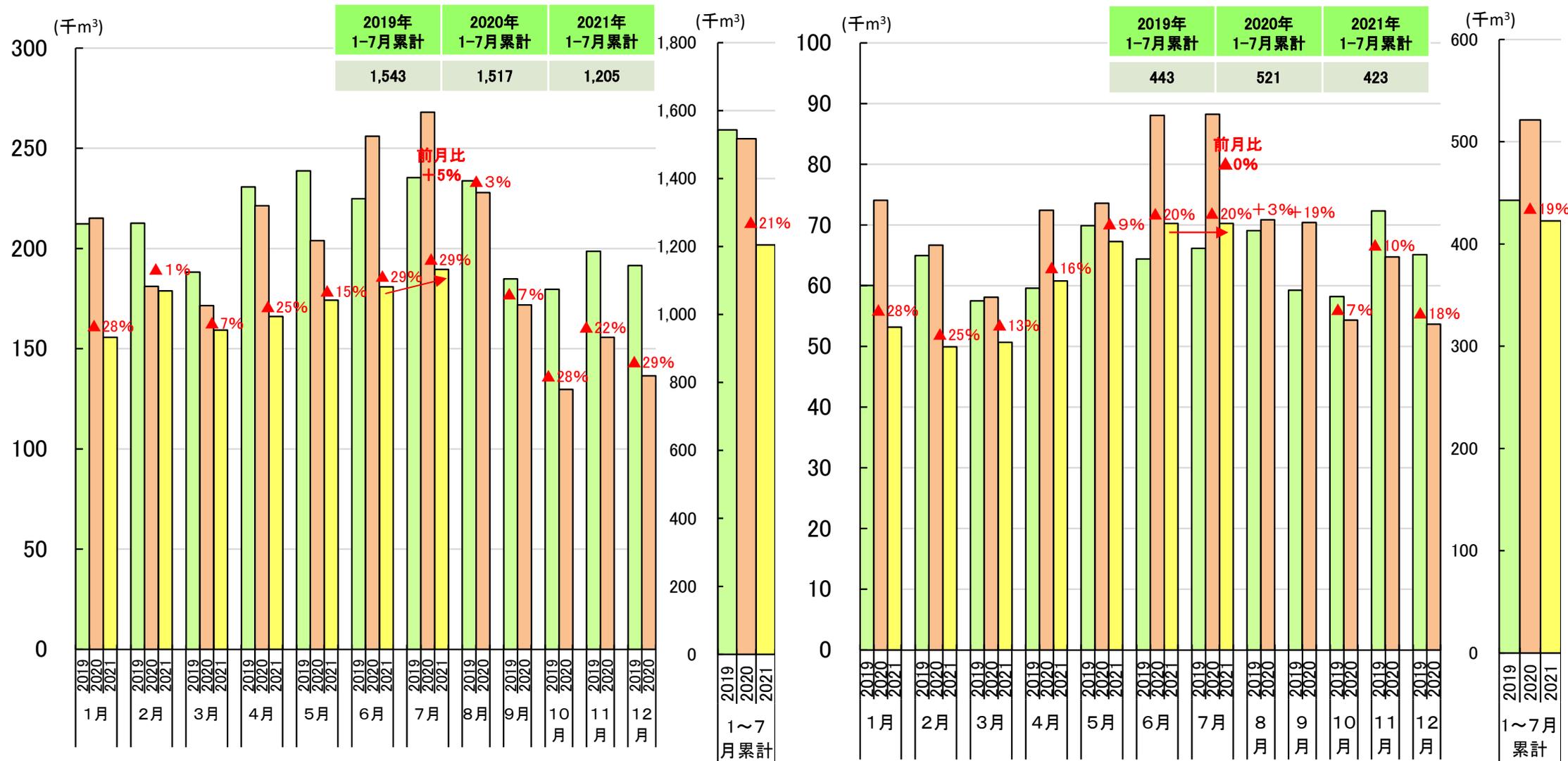
カナダからの製材輸入量



米国からの丸太輸入量

5. 欧州からの月別輸入量

- 2021年7月のEUからの製材輸入量は、前月比+5%増の19.0万m³(前年同月比▲29%減)。1～7月の累計は、前年同期比▲21%の減(2019年同期比▲22%減)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比▲0%減の7.0万m³(前年同月比▲20%減)。1～7月の累計は、前年同期比▲19%の減(2019年同期比▲5%減)。

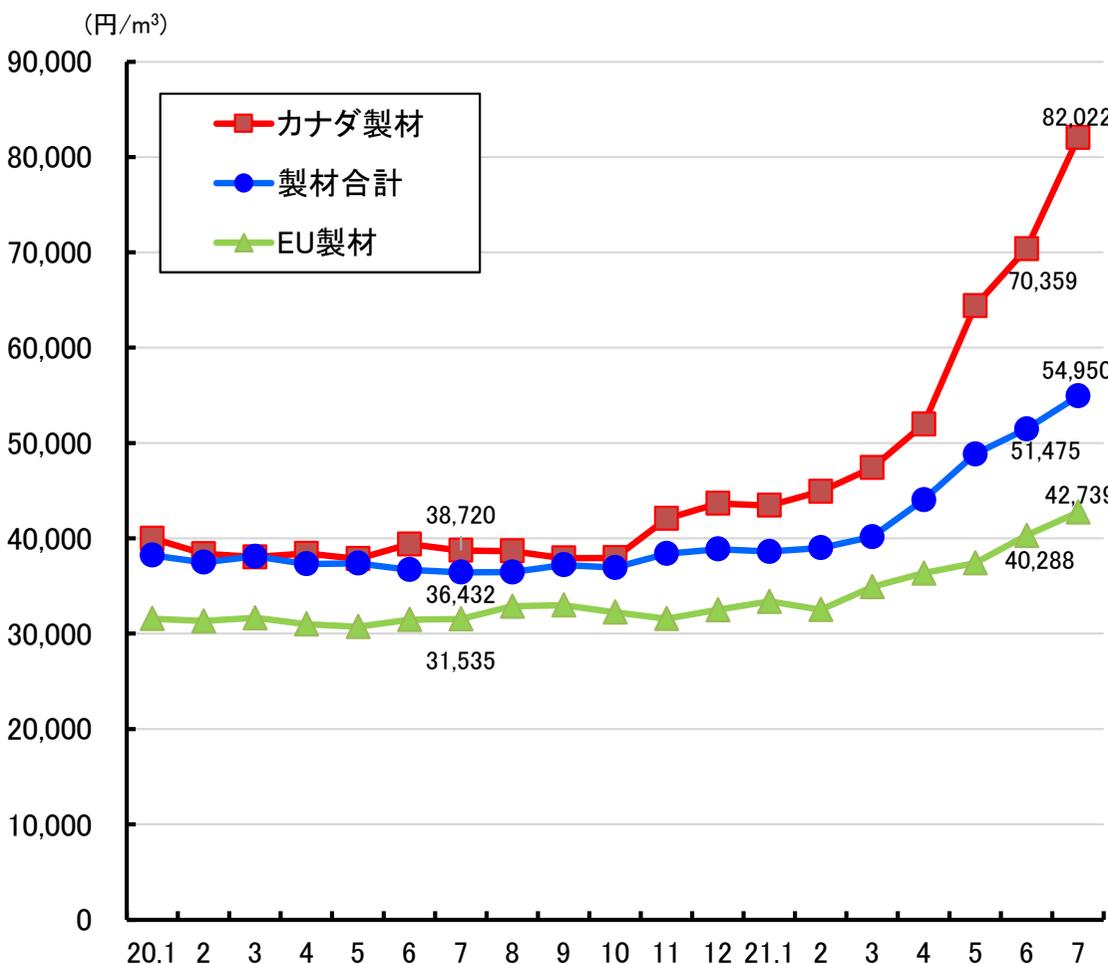


EUからの製材輸入量

EUからの集成材輸入量

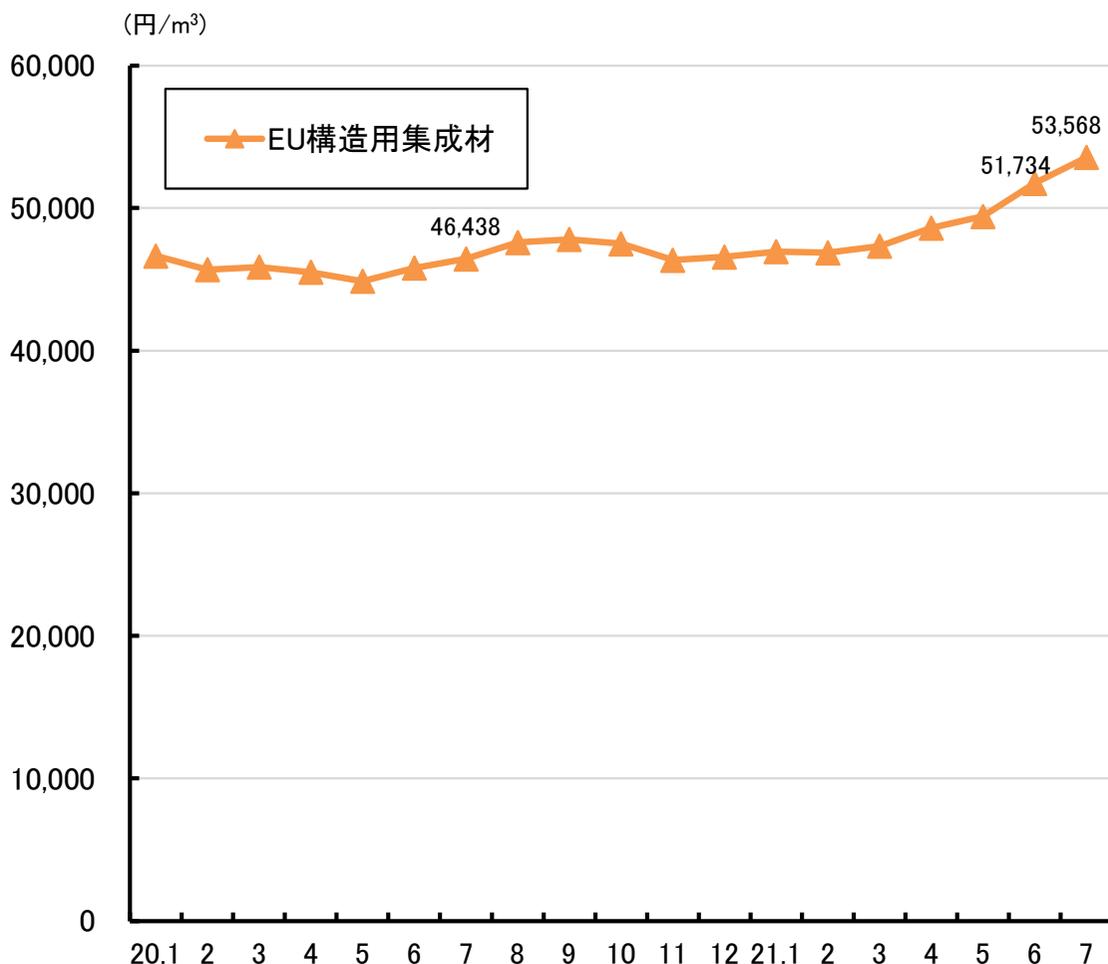
6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 本年7月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比+7%増の54,950円/m³(前年同月比+51%)。うち、カナダの製材は、前月比+17%増の82,022円/m³(前年同月比+112%)、EUの製材は、前月比+6%増の42,739円/m³(前年同月比+36%)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+4%増の53,568円/m³(前年同月比+15%)。



注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価

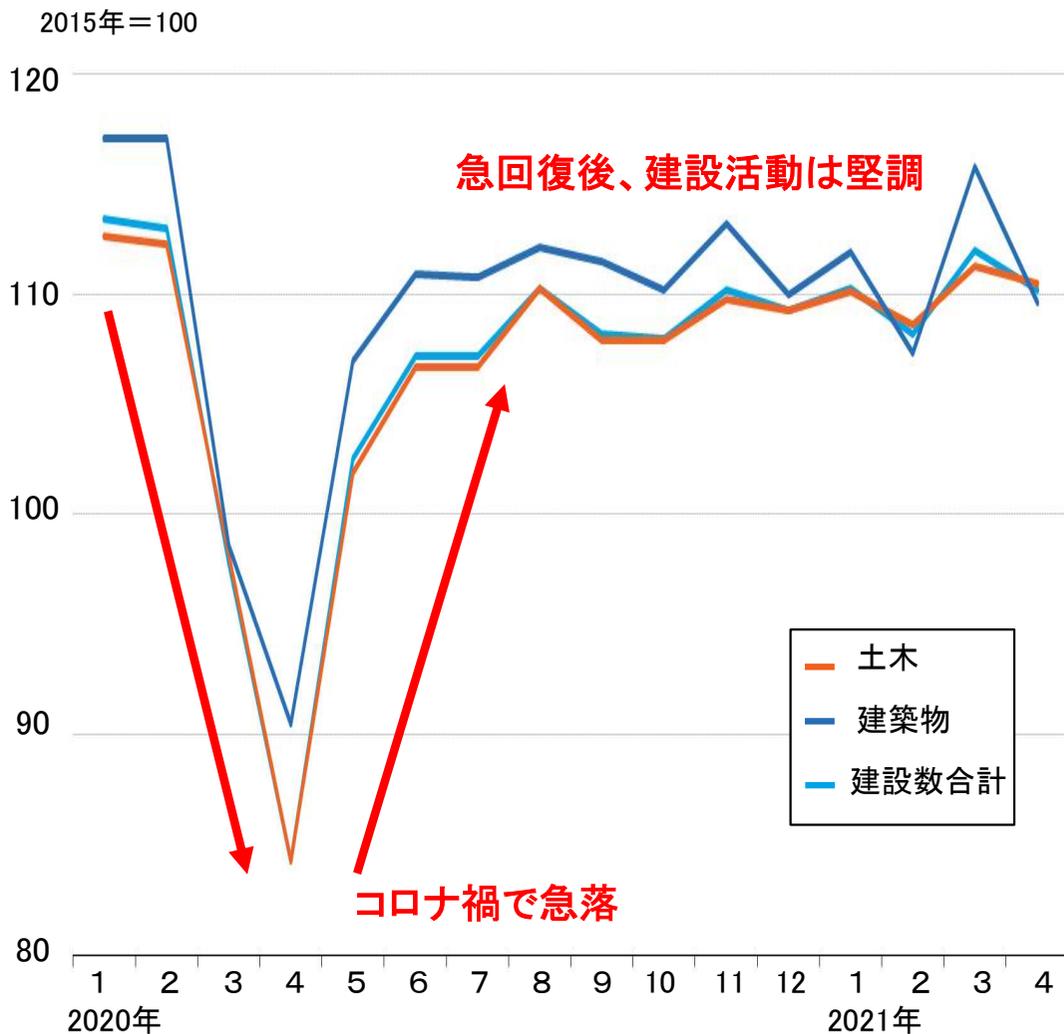


注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

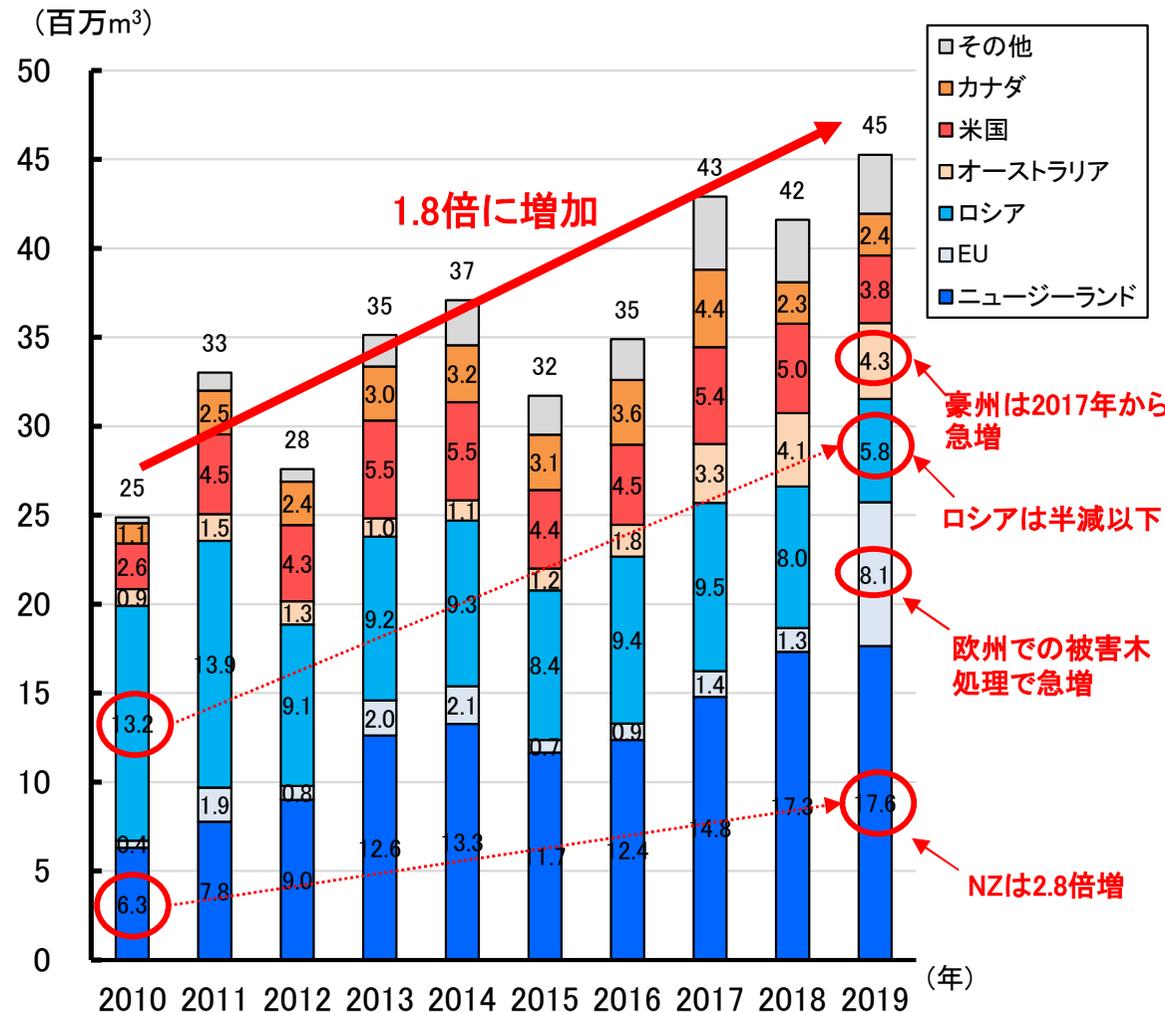
(参考) 欧州・中国における木材需要の動向

- EUでは、コロナ禍により、昨年春に**建設活動**が急落したが、夏以降は回復して、以後、**堅調**に推移。
- 欧州の事業者は、鉄道で輸送できる**域内市場**や、高価格が期待できる**米国への輸出**に注力。
- 中国では、**木材需要の増加**が継続。過去10年で、**針葉樹丸太**輸入量は1.8倍に増加。世界各地から、木材を買い集め。



資料: Eurostat development of construction productionを加工

EUにおける建設活動水準(2015年比)



資料: FAO STAT (2010-2017)、UN COMTRADE (2018-2019)

中国の針葉樹丸太輸入量